

# 令和2年度事業計画

自 令和2年4月 1日  
至 令和3年3月31日

## 1. 地域生活支援事業（公益目的事業1）

### （1）社会参加支援事業

#### ①北九州市障害福祉情報センター事業（委託事業）

- 1) 情報チラシ「いべんとアラカルト」の発行
- 2) 情報誌「ひこうせん未来」の発行
- 3) ホームページでの情報発信
- 4) 障害福祉に関する閲覧情報収集

#### ②障害者ボランティア活動参加促進事業（委託事業）

- 1) 街のバリアフリー点検活動への参加支援
- 2) 障害者スポーツボランティア活動への参加支援
- 3) 障害福祉啓発事業への参加支援
- 4) 団体支援ボランティア活動への参加支援

#### ★③防災の視点での地域生活支援事業

- ・モデル地区を設定して、地域の中で見守られた障害のある人の事例づくり
- ・地域の関係者による課題検討会の実施

### （2）ITを活用した支援事業

#### ①パソコンサポーター養成・派遣事業（委託事業）

- 1) パソコンサポーター養成講座
- 2) パソコンサポーターフォローアップ研修会
- 3) パソコンサポーター派遣

#### ②ホームページによる情報提供

- 1) 会報による福祉情報の提供
- 2) 相談紹介事業のボランティア活動情報の提供

#### ★③障害者のIT総合支援体制構築の検討

パソコンサポーター事業の限界、「つなぐ」先の整備、ネットワークづくり

### (3) ボランティア活動推進事業

#### ①コーディネート事業

- 1) 相談およびコーディネーション

#### ②研修事業

- 1) ボランティア入門講座

#### ★2) ボランティア活動者研修会

「地域福祉計画の現況と障害のある人の地域生活支援について」

- 3) みんなの研修会

#### ③交流事業

- 1) ボランティアふれあい交流会

#### ④活動参加推進事業

- 1) 国際車いすバスケットボール大会会場運営(委託事業)
- 2) 障害児の長期休暇対策事業(委託事業)

## 2. 社会開発創造事業(公益目的事業2)

### (1) 障害福祉普及啓発事業

#### ①会報「でんしょ鳩」の発行

- 1) 福祉情報の提供として、年4回、1,500部発行

#### ②講師の出前事業

- 1) 団体、企業に障害福祉啓発事業として講師を派遣

### (2) 社会提言事業

#### ①ユニバーサルデザイン社会の普遍化の促進

#### ★1) ユニバーサルデザインの街づくりによる視点から、観光地でのバリアフリー情報の収集

#### ★2) 障害者の「移動保障」についての、課題の整理と解決策の提言

- ・交通手段に関する課題の整理
- ・ひまわりサービス事業(社会福祉協議会)検討会への参加
- ・福祉有償運送事業の課題検討会への参加
- ・移動問題に関する連絡会開催への働きかけ

### (3) ネットワーク促進事業

#### ①福祉のまちづくりネットワークの運営

1) 連絡調整のため事務局を担当

★2) ユニバーサルデザインによる街づくりのため、バリアフリー点検マニュアルの作成（継続事業）

#### ②北九州市障害福祉団体連絡協議会の運営

1) 障害福祉の啓発および差別解消に向けての取り組みのため事務局を担当

#### ③障害者の余暇支援者連絡会の運営

1) 障害のある人の余暇支援の取り組みのため事務局を担当

## 3. 組織基盤事業

### (1) 組織運営

1) 定期総会 1回（5月）

2) 理事会 3回（4月・10月・3月）

3) 広報戦略会議 隔月（でんしょ鳩発行後）

4) 常任委員会 隔月

5) 法人運営会議 隔月

### (2) 中長期計画の具現化

1) 中長期計画に基づく9年目の取り組み

### (3) 総務

1) 法人の事業概要「はばたき」の発行

2) 共催・後援・協力事業・出席・派遣・参加等

★印は重点事業

※上記のとおり、3月末時点で福岡県に申請したが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、事業の実施時期や内容・規模の変更を余儀なくされている。今年度は、「コロナ禍の中で可能な形」での事業実施を目指すこととしている。